

第2章 検討会

・目的

被害者学、心理学、被害者支援、遺族心理に関する有識者からなる交通事故被害者サポート事業検討会を設置し、平成22年度交通事故被害者サポート事業の実施方針、実施方法、事業総括等について検討することを目的とする。

・事業内容

平成22年度交通事故被害者サポート事業の実施方針、実施方法、事業総括等の決定及び各事業の進捗状況の管理を行うとともに、事業実施報告書等を作成した。

・委員

当検討会の委員は、以下のとおりである。

- ・常磐大学大学院被害者学研究科教授 富田信穂（座長）
- ・飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事 井上郁美
- ・特定非営利活動法人 全国被害者支援ネットワーク理事 大久保恵美子
- ・独立行政法人国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所成人精神保健研究部
犯罪被害者等支援研究室長 中島聡美
- ・内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付 交通安全対策担当参事官 安部雅俊

・開催概要

平成 22 年度の本事業における検討会では、以下のことが行われた。

1．第 1 回検討会（平成22年8月3日）

- ① 今年度事業計画の検討
- ② 自助グループ連絡会議事業計画の検討
- ③ 各種相談窓口等意見交換会事業計画の検討
- ④ 交通事故被害者の支援－自助グループ支援マニュアルの内容の検討
- ⑤ 交通事故被害者の子弟に対する支援の実態に関するアンケート調査方法の検討

2．第 2 回検討会（平成22年9月28日）

- ① 自助グループ連絡会議開催概要報告
- ② 各種相談窓口等意見交換会開催概要報告
- ③ 交通事故被害者の支援－自助グループ支援マニュアルの 1 次案検討
- ④ 交通事故被害者の子弟に対する支援の実態に関するアンケート調査票の確認

3．第 3 回検討会（平成23年2月21日）

- ① 自助グループ連絡会議結果中間報告
- ② 各種相談窓口等意見交換会結果中間報告
- ③ 交通事故被害者の支援－自助グループ支援マニュアルの2次案検討
- ④ 交通事故被害者の子弟に対する支援の実態に関するアンケート調査結果中間報告
- ⑤ 事業報告書素案報告

4．第 4 回検討会（平成23年3月11日）

- ① 本年度事業総括
- ② 事業報告書案検討